永納山城跡散策マップ（令和7年4月現在）

（えいのうさんじょうあと）

【遺跡情報】
時代：7世紀後半～8世紀始め頃
種類：古代山城
指定：平成17年7月14日（指定面積：約40ha）

永納山城は、7世紀後半頃、東アジアの国際的な緊張関係が高まる中、国家防衛の一翼を担うために築かれた山城の一つと考えられています。

西条市では令和2年度から永納山城跡の現地整備を進めています。

整備は、令和6年度末で、史跡南西部から北東部まで完了しました。これにより、史跡の東半部をぐるっと巡ることができるようになりました。

現地では、城壁の復元整備（⑦）、誘導標識や説明板の設置等を行っています。

ぜひ、永納山城跡の特徴を実感しながら、散策してください。

各ポイントの距離

① 南部起点
▼ 約200m
② 南部登り口
▼ 約110m
③ 南西部城壁
▼ 約135m
④ 南部頂上
▼ 約80m
⑤ 南東部頂上
▼ 約225m
⑦ 南東部城壁復元地点
▼ 約70m
⑧ 東部頂上
▼ 約150m
⑨ 山頂
▼ 約315m
⑬ 北東部城壁
▼ 約100m
⑭ 北部起点

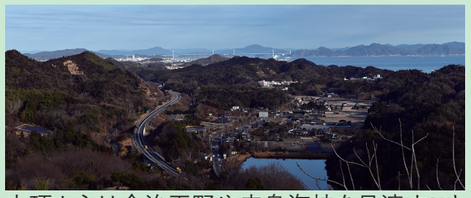
各ポイントの見どころ





⑬ ポイント⑭からは、北東部の城壁を一望することができます。城壁の下側は、斜面が崩れないように植生シートで保護を図っています。

令和6年度には、この急傾斜地の園路整備を行いました。



⑨ 山頂からは今治平野や来島海峡を見渡すことができます。



⑧ 尾根に沿って築かれた城壁を確認！



⑦ 当時の城壁を体感！（復元城壁）
城外側から、復元土塁と列石を見学できます。



⑤ 地形と城壁の関係は？
城壁は、尾根の傾斜に沿うように巡っています。



③ 城壁を知ろう！（南西部城壁）



④ 永納山の地形を確認！



⑤ 南側には、道前平野を一望！

西条市教育委員会